

東北自然歩道

月山ルート

②

羽黒修験道のみち

Haguro-shugendo-no-michi



山形県

周辺のアクセスガイド

羽黒山までは
・羽越本線J口鶴岡駅までは東京から新潟経由で3時間20分。鶴岡駅からはバスで35分。
・庄内空港よりタクシーで50分。



観光・宿泊のお問合せ	羽黒町観光商工課 〒997-01 東田川郡羽黒町大字荒川字前田元89	☎0235-62-2111
交通のお問合せ	JR鶴岡駅 〒997 鶴岡市末広町1-1 庄内交通株式会社 〒997 鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル	☎0235-22-0655 ☎0235-22-2600
コースのお問合せ	羽黒町観光商工課 〒997-01 東田川郡羽黒町大字荒川字前田元89 山形県環境保護課 〒990 山形市松波2-8-1	☎0235-62-2111 ☎0236-30-2207

表紙の写真は、参道の杉並木

GUIDE

みどころ案内

いでは文化記念館

Ideha-bunka-kinenkan

出羽三山文化のすべてをわかりやすく説明してくれる施設です。立体映画、神社の祭りを説明してくれる映像シアター、山伏の日常生活に使われた道具類、再現された当時の食事など、興味深い資料を多数展示。また、山岳宗教に関する書籍も豊富に取りそろえています。

◆入館料/400円、受付/9時~17時、火曜休館
◆お問い合わせ/☎0235-62-4727

※山伏修行体験—要予約、20人以上、参加費1人26,000円



いでは文化記念館



旧月山登山道

須賀の瀧

Suga-no-taki

蔵川をはさんで流れ落ちる須賀の瀧は江戸時代、当時の別当が遠く月山より約8kmの水路をひいて作ったもので不動の瀧と名づけられていました。水音や白いしぶきは涼感を誘い、ここでカメラを構える人も多いようです。

※別当—神宮寺(羽黒山等)を支配する僧侶



須賀の瀧

爺杉

Jiji-sugi



爺杉

須賀の瀧から10分ほどで五重塔の隣に立つ老杉・爺杉にたどりつきます。樹齢1000年といわれ、国の天然記念物に指定されています。昔は婆杉と並んで羽黒山の名物だったが婆杉は台風で失われてしまっています。

国宝・五重塔 Kokuho-Goju-no-to

特別天然記念物、羽黒山のスギ並木の中にひっそりと立つ国宝五重塔は均整のとれた姿で知られています。高さは、29.2m。東北地方では最古の塔です。平安時代(920年頃)平将門の創建と伝えられています。約600年前、庄内の領主で当時羽黒山の別当であった武藤政氏が大修を行ったという記録が残っています。



五重塔

羽黒山は、羽黒派山伏の根拠地として繁栄して来ました。山中には、神仏習合時代の面影を残す建築物や句碑など見るべきものが多く、随神門から始まる参道は、2446段の長い石段であり、両側には国の特別天然記念物の杉並木が続きます。羽黒山頂と荒沢寺を結ぶ旧月山登山道は、フナ林に囲まれ、荒沢寺の山門をくぐると女人禁制の碑があり、昔そのままの修験の道です。

三神合祭殿

Sanjin-gosaiden

三神合祭殿は、月山、羽黒山、湯殿山の三神を祀る豪壮な建物。昔から、月山、湯殿山は冬期間積雪のため参拝ができないことから三神を祀るようになったと伝えられています。神仏習合時代の名残を留める権現造りで、高さ28m、厚さ約2.1mもの茅葺屋根は、東北随一のスケールを誇ります。内部は総漆塗。柱や梁などの彫り物も迫力に満ちて、造形的に優れたものが多い。たびたび火災にあい、現在の建物は文政元年(1818)に完成したものです。

この祭殿では、1年を通じて恒例、臨時の祭典、祈禱、神楽が行われています。

※神仏習合…日本固有の神の信仰と外来の仏教を融合・調和した教え。
※権現作り…神社本殿形式の一つで、本殿と拜殿を石の間などでつないだもの。



三神合祭殿

歴史博物館

Rekishi-hakubutsukan

出羽三山の資料を一堂に集めているのが山頂参道の途中にある出羽三山歴史博物館です。和風6階建て鉄筋コンクリートの建物。1~2階が博物館及び収蔵庫になっています。明治の神仏分離の際に棄却された仏像や宝物などを多数展示。重要文化財に指定されているものもあります。

◆入館料/200円、受付/8時30分~16時
◆お問い合わせ/☎0235-62-2355



歴史博物館

荒沢寺

Kotaku-ji



荒沢寺

荒沢寺は、世俗の変化に左右されることなく、1300年余の間伝統を守り、羽黒修験の本山・道場として今日にいたっています。平安時代には弘法大師(真言宗の開祖 空海)もここで修行したと伝えられています。

※修験…主に山中で苦しい修行を積むこと。

月山ビジターセンター

Gassan-visitor-center

出羽三山は磐梯朝日国立公園の中にあり、出羽三山の自然について丁寧な紹介してくれるのが羽黒山有料道路料金所の近くにある月山ビジターセンターです。写真パネルや大型スクリーン、立体ジオラマなどによって、この地域に生息する動植物の生態を知ることができます。

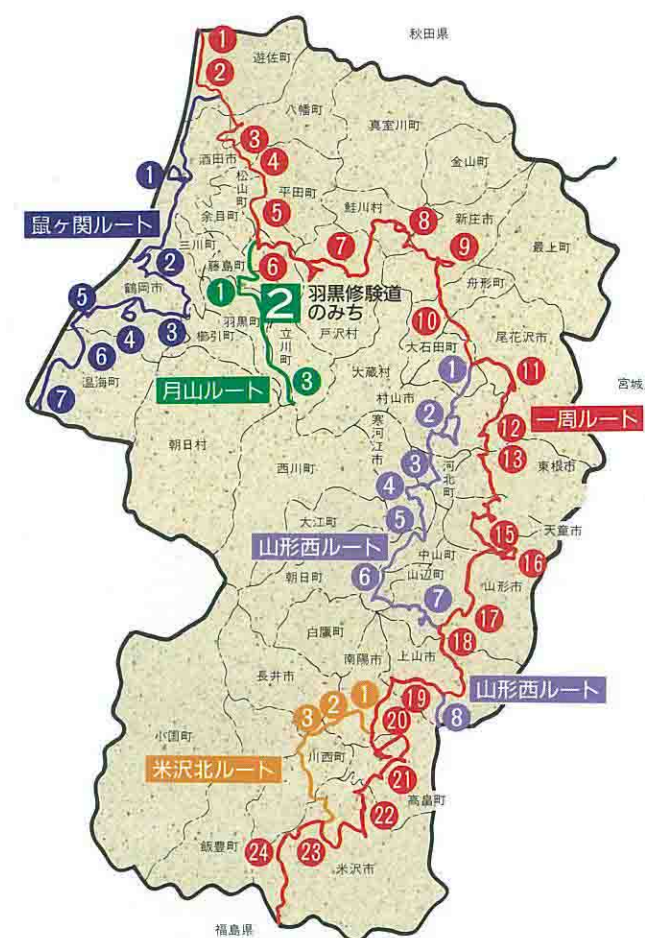
◆入館料/無料、受付/8時30分~17時、月曜休館
◆お問い合わせ/☎0235-62-4321



月山ビジターセンター

YAMAGATA MAP

東北自然歩道(新・奥の細道)ルート図



"新・奥の細道"とは

自分の足でゆっくり歩きながら、森や川、野鳥や虫など豊かな自然にふれあい、また、その地域の特色ある文化や歴史と親しむためのみちです。

"新・奥の細道"は正式には東北自然歩道といいます。この自然歩道は、一日で歩ける程度の遊歩道を1つのコースとして、コースの間をバスなどでつなぎながら東北を一周する長距離自然歩道です。そして、この道は福島県白河を起点とし、宮城、岩手、青森、秋田、山形の順で経由して福島県郡山に至るルートになっています。

また、この"新・奥の細道"は東北を一周するルートの他に、景観の優れた地域や名勝地等に向かうルートがあります。県内でも、月山ルート・鼠ヶ関ルートなど4つのルートがあり、山形県内のルートをあわせた総延長は45コースで469kmとなっています。

この"新・奥の細道"を楽しむために

1. コースのみどころ、地形、距離をあらかじめ調べて、余裕のある日程を組みましょう。
 2. 歩きやすい服装で、荷物は最小限にとどめましょう。
 3. 天気予報に注意して、天気のいい日を選んでゆっくり歩きましょう。
- この3つを守り、友人と、家族と、さあ出発!

おねがい

- ・ゴミは捨てないで持ち帰りましょう。
 - ・たばこの投げ捨てや、山火事には十分注意しましょう。
 - ・案内板や休憩所はみんなのもので、大切にしましょう。
 - ・美しい自然は、人間だけのものではありません。草花や虫たち、小鳥たちのためにも自然を汚さないようにしましょう。
- そして、美しい自然を後世まで伝えていきましょう。

このみちは、年金積立金還元融資を受けてつくられました。